

科目名	版画表現研究 ー 1 (銅版)			科目コード	1021
開講学科	美術学科	単位数	2 (計)	形態	演習
教員名	山本善一朗				
授業の目的及びテーマ					
版画の特性と基礎を、制作を通して体験、習得する。					
授業概要					
<p>版画の成り立ちと簡単な歴史にふれた上で、いろいろな銅版画の技法を通してその魅力を体験する。 また様々な版種の特性や作品例を紹介し、より多彩な版画の表現や刷り、ルールを習得するとともに版画の応用についても考える。</p>					
授業計画					
<p>3日間で18×12cm大の銅版2点を制作 ※腐蝕、乾燥などの待機時間を有効に活用するため2作品を交互に同時進行する。</p> <p>第1日 各技法の説明 イメージ構想 ドローイング 製版 銅板のカット プレートマークの作成 グラウンドの塗布 版に転写 ニードルによる描写</p> <p>第2日 線描の腐蝕 試し刷り アクアチント技法 部分的にその他の複合技法を応用</p> <p>第3日 刷りの説明と特殊な刷り方の紹介 版の修正と仕上げ 本刷り 版画のルールについての説明とサイン 作品の乾燥と保存についての説明 講評 提出</p> <p>準備するもの A4クロッキー帳、エスキース、筆記用具、エプロン、作業に適した服装、使い捨て手袋等</p> <p>材料 銅板(スクーリング時に購入)、トレーシングペーパー、カーボン紙、製版用具類 印刷用油性インク、版画用紙、他 ※銅板以外はこちらで用意。</p>					
テキスト		参考文献			
評価方法:					
面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。					

科目名	版画表現研究 ー 2 (平版)		科目コード	1021	
開講学科	美術学科	単位数	2 (計)	形態	演習
教員名	原 三佳恵				
授業の目的及びテーマ					
版画の特性と基礎を、制作を通して体験、習得する。					
授業概要					
<p>リトグラフ (Lithography) とは、ギリシア語の litho (stone), graphien (write) に由来し、石版やアルミ版などを使用した平版であり、版には特に凹凸があるわけではなく、化学的な印刷方法です。</p> <p>本実習では平版の基礎原理を理解し、製版や刷りの技術を習得します。</p>					
授業計画					
<p>1 日目</p> <p>参考作品や資料を提示し、制作について説明します。</p> <p>2 版 2 色刷りのエスキース (A4 サイズ) を制作します。</p> <p>下絵を版に描画します。</p> <p>製版の作業を説明し、個々で製版の作業をします。</p> <p>2 日目</p> <p>1 版目の印刷の作業説明し、個々で印刷の作業をします。</p> <p>版の保存の作業を説明し、個々で版の保存の作業をします。</p> <p>3 日目</p> <p>2 版自の印刷の作業をします。</p> <p>作品にサインをし、提出します。</p> <p>作品の合評をします。</p> <p>* 持参するもの</p> <p>筆記用具・クロッキー帳・使い捨て手袋・作業に適した服装</p>					
テキスト		参考文献			
評価方法:					
面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。					